

2. 調査内容

1) 対象地域

本調査の対象地域は、水の大動脈である多摩川を挟んで、東京都のほぼ中心に位置する国立市、国分寺市、小金井市、府中市、調布市、稲城市、多摩市、日野市の8市としました。



調査市	人口	面積
国立市	71,269人	8.15km ²
国分寺市	112,599人	11.48km ²
小金井市	110,585人	11.00km ²
府中市	224,866人	29.34km ²
調布市	203,403人	21.53km ²
稲城市	72,279人	17.97km ²
多摩市	141,049人	21.08km ²
日野市	167,541人	27.53km ²

2) 調査方法

各市ごとに調査員を1名程度派遣し、100カ所程度の「安全緑地・模範事例」の写真を収集し、情報と共に入力、整理しました。

3) 調査データ

記録、調査内容の区分は以下の通りです。

(1) 調査場所の主な用途区分

	主な用途区分	主な対象
	住宅地（個人住宅）	戸建住宅、戸建風の小アパートなど
	集合住宅	団地、マンション、社宅、アパートなど
	学校・公園	学校、保育園・幼稚園、公園など子どもたちが集まる公共的な場所
	公共施設	駅、公民館、図書館、福祉会館などの公共施設
	商業地	個人商店（店舗併用住宅）、商店街、ロードサイド店、企業など
	その他	農地・生産緑地、河川など

(2) 撮影場所の区分

	区 分	主な対象
	角 地	特に生活道路の交差点など
	道沿い	景観的な配慮なども視点とする

(3) 歩道の有無

	区 分	主な対象
	歩道無	歩行者の安全性の確認
	歩道有	利用面、景観面の角地の処理など

(4) 評価

記録写真ごとに評価を設定しました。評価は5点満点で行いその内訳は以下の通りです。

	評価ポイント	点数
	道路境界線よりセットバックしている ブロック塀やフェンスをセットバックしている	1点
	路沿いを生け垣等の植栽にしている	1点
	道路沿いや角地を低くして(概ね50cm以下)見通しを 良くしている	1点
	庭のデザインや鉢の飾り方など優れている	1点
	周辺との調和など、まちの景観に寄与している	1点

なお、この評価は、調査員(撮影者)の判断に基づき、絶対評価ではありません。
また調査時、「危険な場所」のチェックも行いましたが、今回の報告は、「模範例」を
まとめています。

(5) 寸評

評価ポイントなどを基準に、特筆したい点などのコメントを調査員の判断により「寸評」
として記録を依頼しました。

2) 情報整理及びとりまとめ

8市の調査員が調査、撮影、評価したデータを確認、整理し、「安全緑地・模範事例集」
としてまとめると共に、本報告書を成果品として整理しました。

- (1) 「データベース」の作成 各市別に整理
(CD-Rで提出)
- (2) 「模範事例集」の作成 A4判 90頁
(別冊資料で提出)



- (3) 「パネル」の作成 B1判 各市2枚計16枚(参照写真添付)

国立市パネル



国分寺市パネル



小金井市パネル



府中市パネル



調布市パネル



稲城市パネル



多摩市パネル



日野市パネル



8市パネル 16枚

